

# 定例記者懇談会次第

---

令和2年2月19日(水) 午後1時15分  
牧之原市役所榛原庁舎5階庁議室

## 1 開 会

## 2 市長説明

### 最近の市政運営の状況について

令和2年度当初予算案について……………資料1

令和2年2月牧之原市議会定例会 市長提出議案について……………資料2

令和元年度牧之原市一般会計補正予算案(第6号)について……………資料3

令和2年度組織機構の改編案について……………資料4

「ミルキーウェイクエア」の整備について……………資料5

無料通信アプリ「LINE」の運用開始について……………資料6

## 3 その他主な報道提供資料

- 「牧之原新茶まつり・新茶祈願祭」開催について
- サイクリングイベント「富士山静岡空港ライド2020 Round 牧之原」の開催
- 令和元年度牧之原市 遺体収容所設営・運営訓練について
- 自衛隊入隊者激励会について
- 自殺対策強化月間街頭キャンペーンについて
- 牧之原市教育委員会表彰 表彰式について
- 令和2年度牧之原市定例記者懇談会の日程について

## 4 懇 談

## 5 閉 会

**次回記者懇談会 4月3日(金) 午後1時15分～**  
※当日懇親会を開催予定



牧之原市

令和2年度当初予算

- 様々のビッグプロジェクトが本格始動
- 富士山型まちづくり(高台:沿岸部)が動く

+

戦略プロジェクトの推進

{ 魅力ある高台開発  
未来若者プロジェクト  
公共施設マネジメント

キーワード

動

# 令和2年度当初予算

一般会計

213.7億円

市、始まって以来の最大規模

(対前年度当初比 10.4億円増:5.1%増)

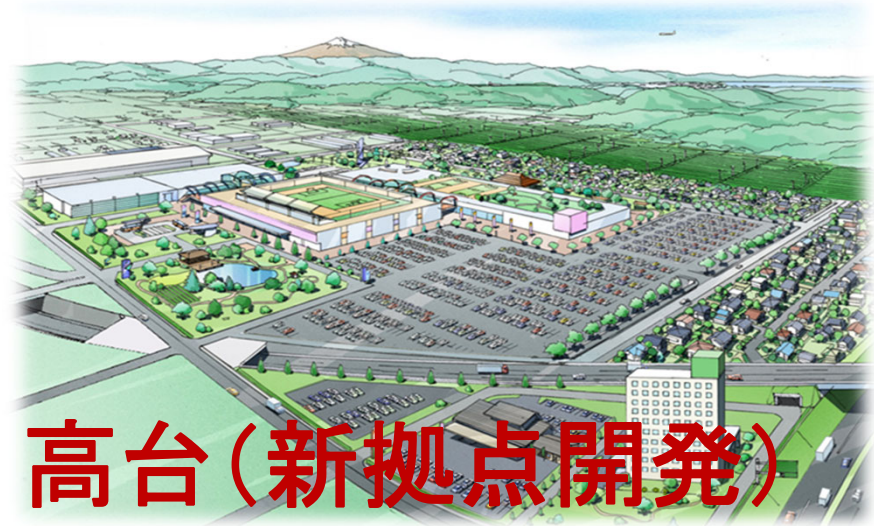
全会計

会計名	令和元当初	令和2当初	増減	伸率
一般会計	203.3億円	213.7億円	10.4億円	5.1%
特別会計	101.0億円	99.3億円	△1.7億円	△1.7%
合計	304.3億円	313.0億円	8.7億円	2.9%

# 動

## 富士山型まちづくり

- ・若者の雇用(起業)
- ・賑わいの創出
- ・移住定住の促進
- ・安全安心



# 動 高台開発が本格始動

新拠点開発推進事業 2億1,331万円

- ・牧之原市IC北側土地区画整理準備組合への助成
- ・大和ハウス工業(株)が一括業務代行予定者となる
- ・令和2年度、土地区画整理組合の設立を目指す

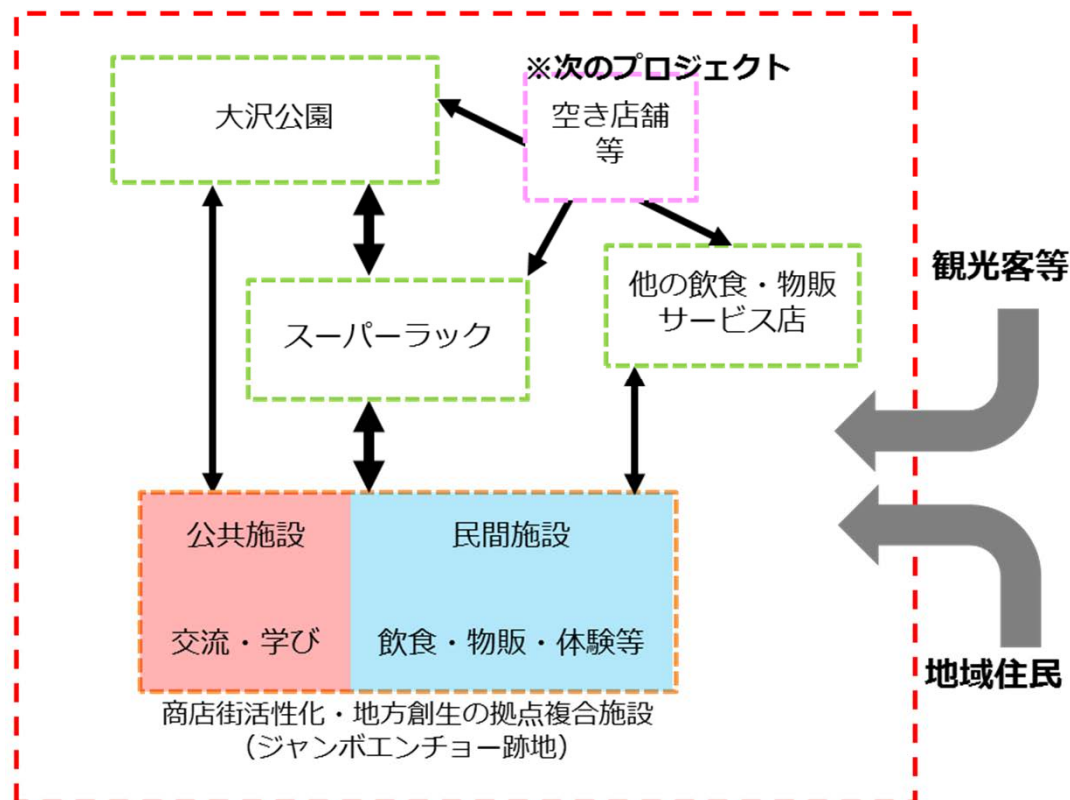


# 動

## 未来若者プロジェクト

若者に魅力あるサービス等創出  
支援事業 500万円

ミルキーウェイショッピングタウン



・若者が求める住環境、若者のライフスタイルに合致した空間の創出

・公民連携による相乗効果の発揮を促す

# 動 沿岸部活性化に向け支援

ふるさと融資 5億2,500万円

- ・アジア初の本格ウェーブプールの整備に支援
- ・民間事業活動を支援するため、長期の無利子資金を融資



# 動 東京2020オリンピック 聖火リレー事業

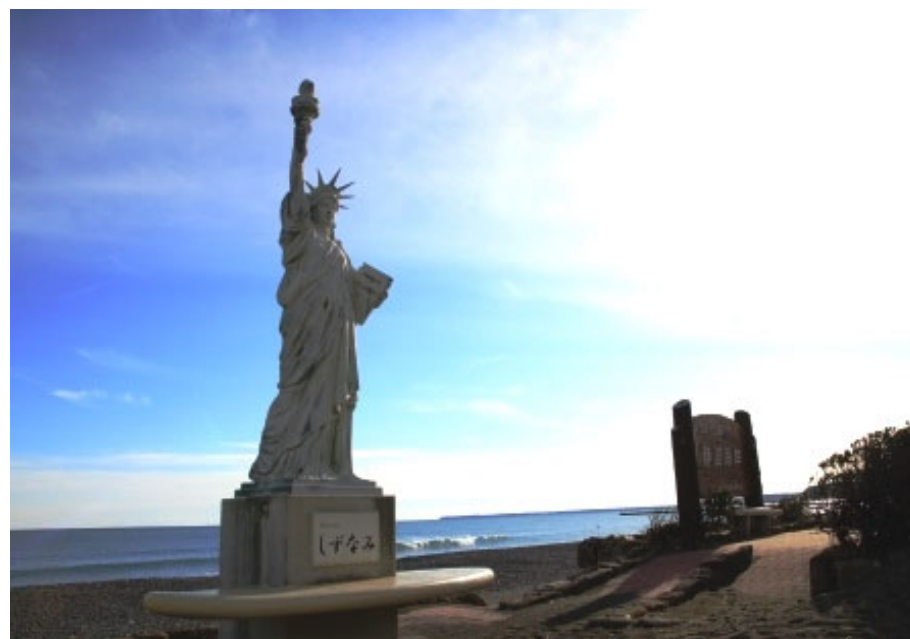
市民が地域に対する

誇りを醸成する機会に！

1,054万円



スタート地点(さざんか)



ゴール地点(静波海岸)



# 動

## 放射線防護施設整備事業

相良地区(造成工事) 5億1,906万円

安全・安心の充実



原子力災害に備え健康リスクの高い要支援者等の一時避難施設となる相良地区の新たな施設の造成工事を行う。



# 動

## 細江地区浸水対策事業

準用河川沢垂川改修事業 1億5,150万円

安全安心の充実 総合的な治水対策の実施



榛原総合病院の状況

昨年10月17日の  
台風19号の状況

# 動

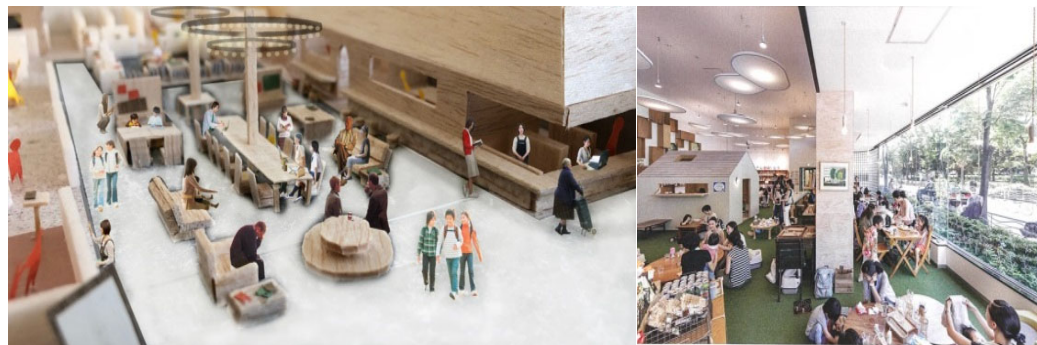
## 相良図書館整備事業

図書館基本計画に基づき市民生活を支える  
知や文化の拠点 資料や情報を通じて市民  
が出会う場の整備 2,855万円



令和元年度2月補正予算  
図書館整備事業

1億7,600万円



# 動

## 産地パワーアップ事業

- ・集出荷貯蔵施設(保管量 1,000t)
- ・製茶製造施設の整備(1,500K 1ライン)

6億7,859万円

## 萩間地区工業用地開発可能性詳細調査事業



- ・萩間地区における工業用地拡張事業計画の実現について、開発に必要な諸条件や課題の解決を図る。
- ・基本計画、基本設計等の作成

6,200万円

# 動

## 社会福祉事業団設立事業

公立保育園等の運営を民間に移管していくに当たり、公設公営の保育園等に関し、市が社会福祉事業団を設立 275万円

## 学校再編事業

キャリア教育を軸とした「小中一貫教育」や「コミュニティ・スクール」の導入検討 551万円

# 動

## デジタル化推進事業

市におけるデジタル化(業務効率化・情報発信強化)を推進するため課題の整理や個別計画の策定等 830万円

## 行財政運営の見直し

- ・歳出の見直しにおける事業の選択と集中
- ・財源の確保に努める

## 令和2年度牧之原市当初予算（案）の概要について

### 1 当初予算（案）の総額

(単位：千円、%)

会 計 名	令 和 2 年 度 予 算 額	令 和 元 年 度 予 算 額	前年度比較			
			増減額	伸率		
一 般 会 計	21,370,000	20,330,000	1,040,000	5.1		
特 別 会 計	9,935,883	10,103,144	△167,261	△1.7		
国民健康保険 特 別 会 計	5,025,771	5,174,966	△149,195	△2.9		
後期高齢者医療 特 別 会 計	527,242	495,703	31,539	6.4		
介護保険特別会計	4,368,346	4,418,377	△50,031	△1.1		
土地取得特別会計	148	392	△244	△62.2		
農業集落排水事業 特 別 会 計	14,376	13,706	670	4.9		
小 計	31,305,883	30,433,144	872,739	2.9		
水 道 事 業 会 計	収 益 的	収 入	1,049,359	1,042,535	6,824	0.7
		支 出	1,006,840	983,678	23,162	2.4
	資 本 的	収 入	139,377	155,950	△16,573	△10.6
		支 出	420,656	444,378	△23,722	△5.3
合 計	32,733,379	31,861,200	872,179	2.7		

### 2 当初予算（案）の概要

#### (1) 総括

##### 【一般会計】

- ・今年度の予算は、前年度比10億4,000万円、率にして5.1%の増の213億7,000万円で、合併以降最大規模の積極型予算となった。
- ・第2次総合計画後期基本計画の2年目となり、前年度に引き続き、戦略プロジェクトに基づく効果的な官民連携により、交流定住人口の増加、住みやすい地域づくり、財政運営の健全化などを実現し、持続可能なまちづくりに取り組む。
- ・具体的には、市全体に効果が及ぶ新たな拠点、賑わいの場の創出に向けた高台開発事業（東名高速道路相良牧之原IC北側開発事業における土地区画整理準備組合への補助金）、アジア初のウェーブプール建設に対するふるさと融資貸付事業やサーフィン競技を核としたホストタウン推進事業などの沿岸部活性化事業、新婚世帯や子育て世帯に移住・定住を促す施策の継続など賑わいを創出する事業に予算付けをした。
- ・また、工場拡張や進出企業に対する企業誘致推進事業、まきのはら産業・地域活性化セン

ターの強化支援、令和2年6月25日開催市となる東京2020オリンピック聖火リレー事業にも予算配分をした。

- ・さらに、小学校校舎改修や放課後児童クラブの増設、切れ目のない子育て支援、妊産婦移動支援、こども医療費助成などの支援も引き続き予算化した。
- ・公共施設マネジメント基本計画に基づく市営住宅（波津団地1号室、波津西住宅の一部（設計））、浜田公園トイレ、消防団坂部詰所（設計）の解体費を計上した。
- ・安全・安心のまちづくりとしては、相良地区放射線防護施設整備（造成工事）のほか、L2防潮堤基本設計業務、防災・減災、国土強靱化による細江地区浸水対策、最終年度となる防災行政無線（同報系）デジタル化整備、地頭方漁港海岸防潮堤整備、地頭方消防館（消防団詰所）建設、耐震防火水槽設置、寄子防災広場整備などに予算措置をした。
- ・道路橋りょうの整備についても、道路ストック補修支援事業や道路メンテナンス事業、空港隣接事業にも継続予算を確保した。
- ・そのほか、集出荷貯蔵施設や荒茶加工施設の整備に対する産地パワーアップ事業補助金、森林環境譲与税を財源とした勝間田城跡周辺森林整備事業、デジタル化による業務効率化、情報発信強化への取組などについても予算措置をした。
- ・財政調整基金繰入金12億円、減債基金繰入金3億円を計上し財源調整を行った。

### 【特別会計】

- ・国民健康保険特別会計は、事業納付金の減額と医療費予測に基づく予算額である。
- ・後期高齢者医療特別会計は、保険料の賦課見込等に基づく予算である。
- ・介護保険特別会計は、保険給付費及び地域支援事業費の見込等に基づく予算である。
- ・土地取得特別会計は、用地取得の予定がないため、基金管理等の予算である。
- ・農業集落排水事業特別会計は、笠名地区の農業集落排水施設最適整備構想の策定により増額になっている。

### 【公営企業会計】

- ・水道事業会計は、安全で良質な水の安定供給を目指し、老朽化した水道管の更新を図る予算である。

## （2）歳入（一般会計）

- ・市税は、前年度を大幅に下回る7,523,768千円（前年度比7.7%減）を見込んだ。雇用・所得環境の改善により個人市民税は若干の増額、一方、法人市民税は市内大手企業の業績が停滞から後退局面に転じつつあることに加え、税率改正（9.7%→6.0%）で5億円以上の大幅な減額を見込み、市民税全体では前年度比15.7%の減少とした。固定資産税については、家屋は新增築分により増額となるが、償却資産は大手企業の設備投資の状況から前年度比6.4%の減少とし、固定資産税全体では、53,763千円（前年度比1.3%減）の減収を見込んだ。
- ・法人事業税交付金は法人市民税の税制改正による減収分の補填措置として創設され、180,000千円を計上した。地方消費税交付金は消費税率引上げの影響が平年化することから204,000千円の増額とし、地方特例交付金は、幼児教育無償化に係る地方負担分の措置が地方交付税に振り替わることから124,000千円の減額とした。
- ・国庫支出金は、道路ストック補修支援事業などの社会資本整備総合交付金の減少により168,541千円（前年度比7.8%減）の減額となった。
- ・県支出金は、産地パワーアップ事業や地域産業立地事業などの新規事業により589,336千円（前年度比32.5%増）の大幅な伸びになった。
- ・市債については、ウェーブプール建設への地域総合整備資金貸付事業や放射線防護施設整備事業などにより528,600千円（前年度比22.3%増）の増額となり、4年連続で20億円を超え、前年度に引き続き元金償還額を上回り、2,895,400千円の計上となった。



### (3) 歳出（一般会計）

令和2年度に実施する事業を総合計画における6つの政策により整理した主要な事業は、以下のとおりである。（別冊、予算参考資料の「令和2年度 主要事業等」参照）

◎印は、第2次総合計画における戦略プロジェクトを示す。

#### 1 【健康福祉】

<p><b>成年後見センター（中核機関）の設置〈新規〉</b></p> <p>認知症や障害などによって、判断能力が十分でない高齢者や障がい者の権利を守るため、成年後見制度の利用を支援する体制を構築するとともに市民後見人の育成等を行う。</p>	<p>568万円</p>
<p><b>高齢者運転免許証自主返納支援事業〈新規〉</b></p> <p>運転免許証の自主返納を促進し、高齢者の運転による交通事故の減少を図る。</p>	<p>150万円</p>
<p><b>こども医療費助成事業</b></p> <p>高校生以下の子どもに係る医療費の自己負担分を全額助成することにより、子育て世帯の経済的負担の軽減と早期受診による子どもの健全な育成を図る。</p>	<p>1億9,974万円</p>
<p>◎<b>社会福祉事業団設立事業〈新規〉</b></p> <p>公立保育所等の運営を民間に移管していくに当たり、公設公営の保育園に関しては、市が社会福祉事業団を設立し移管することで、保育環境の変化による子どもや保護者の負担の軽減を図るとともに公益性も併せて確保する。</p>	<p>275万円</p>
<p><b>副食費減免事業〈新規〉</b></p> <p>国の保育料無償化に伴い3歳以上児の副食費が実費徴収となるため、多子世帯の副食費を減免し、子どもを産み育てる環境の整備と子育て世帯の負担軽減を図る。</p>	<p>670万円</p>
<p><b>地域医療振興事業</b></p> <p>牧之原市内に診療所等を開設する医師に対し、開設にかかる費用の一部を助成することで、医療サービスの充実を図る。</p>	<p>5,000万円</p>
<p><b>妊産婦通院等支援事業</b></p> <p>榛原総合病院の産科休診に伴う対応として、妊産婦の通院等に要する費用の一部を助成する。</p>	<p>690万円</p>
<p><b>婦人科検診クーポン券事業〈新規〉</b></p> <p>検診の対象年齢に達する者（子宮頸がん検診：20歳、乳がん検診：40歳）に、自己負担金が無料となるクーポン券を送付し、受診率向上を図る。</p>	<p>92万円</p>

## 2 【教育文化】

<p><b>◎学校再編事業</b></p> <p>望ましい教育環境のあり方に関する方針に基づき、学校再編計画を策定するとともに、キャリア教育を軸とした「小中一貫教育」や「コミュニティ・スクール」の導入を行う。</p>	551万円
<p><b>英語力向上サポート事業</b></p> <p>外国人英語指導助手を配置し、語学力の向上により、国際理解教育の推進を図る。併せてイングリッシュキャンプを実施し、英語に親しみながら外国人とのコミュニケーションの向上を図る。</p>	2,288万円
<p><b>◎ICT活用推進事業</b></p> <p>ICT機器を活用し、情報活用能力の育成を図る。また、地元講師によりプログラミング教育を推進する。</p> <p>[令和元年度2月補正予算：通信ネットワーク等整備 2億50万円] [令和2年度補正予算：小5・6、中1端末整備を予定]</p>	227万円
<p><b>◎学校施設改修事業</b></p> <p>学校の教育環境の改善を図るため、老朽化した校舎の屋上防水、外壁クラック補修等を実施する。</p> <p>[細江小学校工事]</p>	8,310万円
<p><b>◎相良図書館整備事業〈新規〉</b></p> <p>図書館基本計画に基づき、市民生活を支える知や文化の拠点及び資料や情報を通じて市民が出会う場の実現を目指し整備する。</p> <p>[令和元年度2月補正予算：図書館整備工事 1億7,600万円]</p>	2,855万円
<p><b>勝間田城跡周辺森林整備事業〈新規〉</b></p> <p>森林環境譲与税を活用し、勝間田城跡周辺の森林環境を適切に管理することにより、史跡の見学者の安全を確保する。</p>	600万円

## 3 【産業経済】

<p><b>◎まきのはら産業・地域活性化センター事業</b></p> <p>観光業をはじめ、多業種との連携による地域資源の観光商品化やイベントの開催等による誘客を図るとともに、地域産業の活性化のための支援を行う。</p>	4,157万円
<p><b>◎ふるさと融資事業（ウェブプール）〈新規〉</b></p> <p>商店街、沿岸部、里山のエリア再生など、地域振興に資する民間事業活動（設備投資）を支援するため、長期の無利子資金を融資する。</p>	5億2,500万円
<p><b>茶業振興事業（産地パワーアップ）</b></p> <p>茶業振興、茶業経営の効率化を図るため、国の補助制度により集出荷貯蔵施設、製茶製造施設の整備を支援する。</p>	6億7,859万円

<p><b>献上茶謹製事業</b></p> <p>高品質な茶の産地をPRするとともに、生産者の自覚を促すため、皇室に静岡牧之原茶を献上する事業をJA、手揉茶保存会と連携し実施する。</p>	<p>220万円</p>
<p><b>茶複合経営推進事業</b></p> <p>茶業経営の安定を図るため、「茶+α」の複合経営の推進に向けた取組を行う。茶園から補完作物に転作するための経費を補助し、農業者を支援する。</p>	<p>100万円</p>
<p><b>農村地域再生プロジェクト構想策定事業〈新規〉</b></p> <p>土地改良事業施工候補地における事業構想等を作成し、地権者など地元の事業推進意欲の醸成を図る。</p>	<p>100万円</p>
<p><b>◎がんばる中小企業応援事業</b> (牧之原市ビジネスサポートデスク)</p> <p>中小企業者、小規模企業者からの経営改善、事業承継、創業支援などの様々な相談を一括して受け付ける総合窓口を設置し、課題の解決に向けて支援する。</p>	<p>190万円</p>
<p><b>◎萩間地区工業用地開発可能性詳細調査事業〈新規〉</b></p> <p>萩間地区における工業用地拡張事業計画の実現について、開発に必要な諸条件や課題の解決を図るとともに、基本計画・基本設計等を作成する。</p>	<p>6,200万円</p>
<p><b>◎企業立地促進事業〈新規〉</b></p> <p>東萩間地区に新規立地する企業に対して、土地取得及び雇用に係る初期投資に対して補助金を交付する。</p>	<p>1億8,060万円</p>
<p><b>御前崎港客船誘致事業</b></p> <p>御前崎港を活用した観光の振興と港湾の活性化を目的とし御前崎市と連携したクルーズ客船や海王丸・日本丸といった集客につながる帆船を誘致し、地域への経済波及効果の拡大を図る。</p>	<p>600万円</p>
<p><b>◎新拠点開発推進事業</b></p> <p>東名高速道路相良牧之原インターチェンジ北側地区の開発を推進するため、土地区画整理事業の実施に向けた調査、牧之原市IC北側土地区画整理準備組合に対する助成等を行う。</p>	<p>2億1,331万円</p>

#### 4 【生活基盤】

<p><b>◎道路ストック補修支援事業</b></p> <p>道路交通の安全性を確保するとともに、道路施設の長寿命化を推進するため、事後保全から予防保全に転換し、道路ストック総点検結果に基づき、市道の舗装や法面などの痛みの程度が高い施設の補修を計画的に実施する。</p>	3億5,101万円
<p><b>◎道路メンテナンス事業〈新規〉</b></p> <p>道路の点検結果を踏まえ策定する長寿命化計画に基づき行う事業で、劣化、損傷が著しく進行している橋梁、トンネルの構造物を計画的かつ予防的に補修を行い、道路交通の安全性を確保する。</p>	1億550万円
<p><b>空港隣接事業</b></p> <p>市道八ツ枝毛ヶ谷線改良事業、市道坂部細江線改良事業 市道並木外之久保線改良事業、準用河川辻川改修事業</p>	3億360万円
<p><b>細江地区浸水対策事業（準用河川沢垂川改修事業）</b></p> <p>市内の浸水被害低減のため、事業効果の検証を行い実効性のある対策を含めた総合的な治水対策を実施する。</p>	1億5,150万円
<p><b>ふるさと体験の森公園多目的広場・駐車場整備事業</b></p> <p>多目的広場や駐車場を拡張し、機能の充実を図り多くの人を楽しめる公園とする。</p>	5,000万円
<p><b>◎公営住宅等ストック総合改善事業</b></p> <p>公営住宅等長寿命化計画に基づき市営住宅のストック総合改善事業を実施する。</p>	4,330万円

#### 5 【防災】

<p><b>農村地域防災減災事業</b></p> <p>83 のため池のうち防災重点ため池の指定を受けた 63 池について、県と協力しながら大規模地震に備えた耐震化整備を進める。</p>	7,605万円
<p><b>地頭方漁港海岸防潮堤整備事業</b></p> <p>レベル1津波対策事業として、市が管理している地頭方漁港海岸の防潮堤の整備を実施する。</p>	1億5,400万円
<p><b>L2防潮堤整備に伴う協議資料作成業務委託</b></p> <p>津波被害から市民の生命財産を守るため、国県が整備するL1防潮堤の背後にL2津波に対応できる防潮堤を整備するための協議資料の作成を行う。</p>	243万円

<b>静岡地域消防救急広域化事業</b> 島田市、吉田町、川根本町とともに静岡市に消防救急業務を委託し、消防力の強化を図る。	8億4,459万円
<b>◎地頭方消防館建設事業</b> 消防団組織再編計画により10分団（地頭方地区）の5か所の詰所を2か所に統廃合する。	1億2,518万円
<b>耐震性防火水槽設置事業</b> 消防水利の充実のため、耐震性防火水槽の整備を行う。	
<b>寄子防災広場整備事業〈新規〉</b> 災害復旧が迅速にできるように災害時に多目的な使用ができる防災広場を整備する。	1,431万円
<b>防災行政無線（同報系）デジタル化整備事業</b> 総務省の新スプリアス規格に対応するため、防災行政無線（同報系）のデジタル化整備を実施する。（債務負担3年目）	1億5,941万円
<b>◎相良地区放射線防護施設整備事業</b> 原子力災害時に長距離避難による健康リスクの高いPAZ圏内の要支援者等の一時避難施設となる相良地区の新たな鉄筋コンクリート造りの放射線防護施設の整備を進めるための造成工事を行う。	5億1,906万円

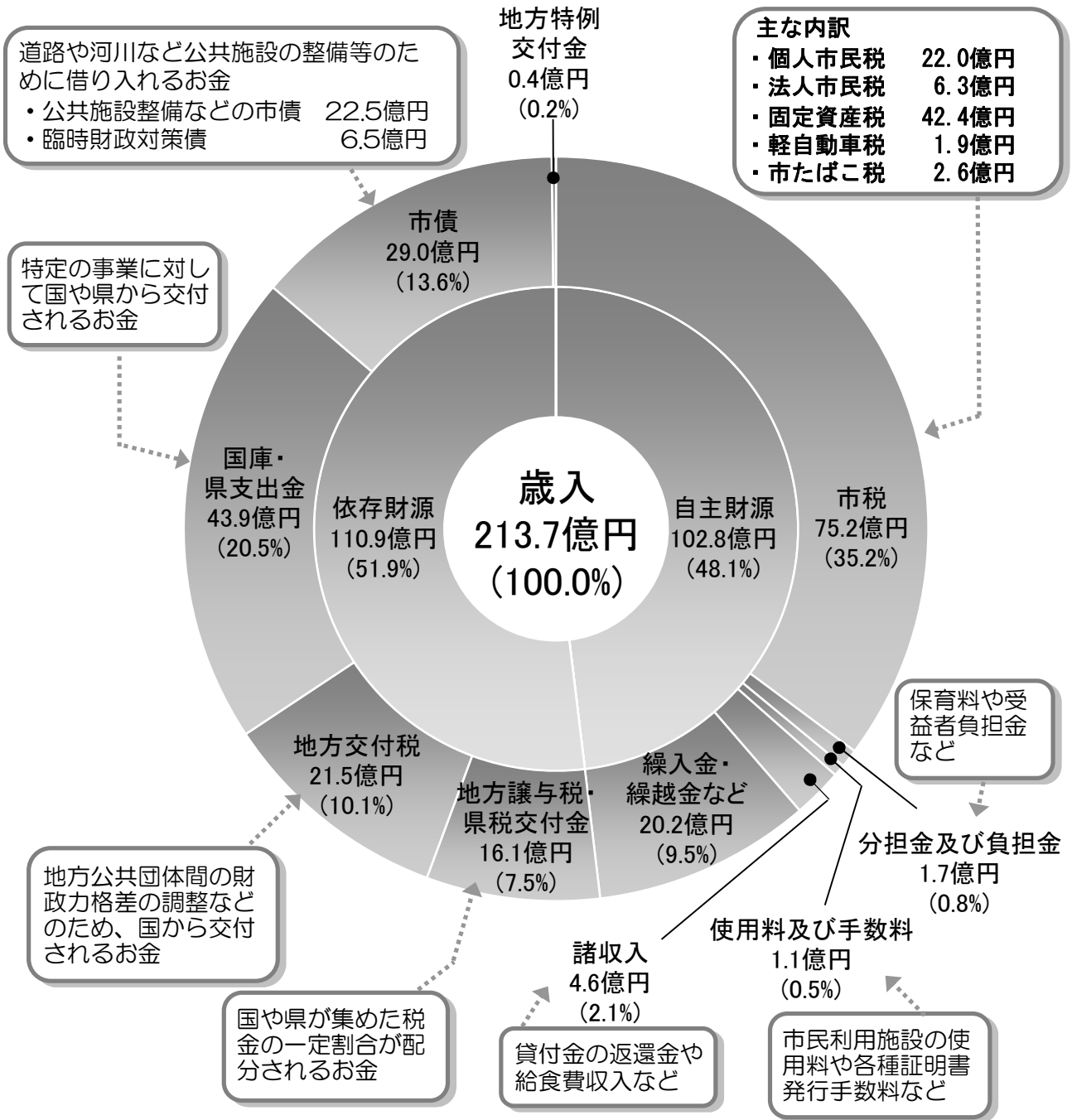
## 6【市政経営】

<b>◎議会ICT化推進事業〈新規〉</b> 議会運営の効率化や議案審議資料の充実を図るとともに、ペーパーレス化による環境負荷の低減等を推進する。（タブレット端末20台）	
<b>文書電子化推進事業〈新規〉</b> 紙文書が主体となっている議案や庁内会議等の資料について、電子化を図り事務の効率化を図るとともに、省資源化を推進する。（タブレット端末25台）	783万円
<b>文書管理保管支援事業</b> 公文書の管理保存のルールの見直しを行うと共に、既存書庫内文書の整理を行うことで、健全な公文書の管理保管体制の構築を図る。（債務負担2年目）	369万円
<b>地域振興基金積立事業</b> 合併特例債を財源に16億円の地域振興基金を積み立てる。平成29年度から実施し、4年目となる。	2億円
<b>◎デジタル化推進事業〈新規〉</b> 市におけるデジタル化（業務効率化・情報発信強化）を効果的、効率的に推進するため課題の整理や個別計画の策定、実行を進める。	830万円

<p><b>◎若者に魅力あるサービス等創出支援事業</b></p> <p>若者の市外流出に歯止めをかけるため、若者が求める住環境、ライフスタイルを提供するための新産業、新サービスの創出に官民連携で取り組むことで、第2次総合計画後期基本計画「戦略プロジェクト」の強力な推進を図る。</p>	<p>500万円</p>
<p><b>◎移住・定住促進補助事業</b></p> <p>移住・定住を促進するため、市への居住の節目に条件を満たした場合に補助金等を交付する。(子育て家族定住奨励金、空き家リフォーム等補助金、結婚新生活支援助成金、しあわせ新婚さん家賃助成金、移住就業支援補助金)</p>	<p>4,850万円</p>
<p><b>◎ホストタウン推進事業</b></p> <p>全国初のホストタウン登録を受けたサーフィン競技を核とした交流事業を推進することにより、地域の人的・経済的・文化交流を図ることで、オリンピックをきっかけとした沿岸部の賑わいを創出する。</p>	<p>886万円</p>
<p><b>◎東京2020オリンピック聖火リレー事業〈新規〉</b></p> <p>聖火リレーは、牧之原市を世界に発信する場であるとともに、市民が地域に対する誇りを醸成する絶好の機会として捉え、万全な準備と円滑な事業運営を図る。</p>	<p>1,054万円</p>
<p><b>アウトソーシング事業（窓口業務・税証明等）</b></p> <p>市民課及び相良窓口課における住民票の写し・印鑑登録証明・税証明等の窓口交付事務をアウトソーシングし、ワンストップサービスの拡充を図る。</p>	<p>3,168万円</p>

◆ 令和2年度  
 わかりやすい一般会計当初予算参考資料

歳入(収入)について



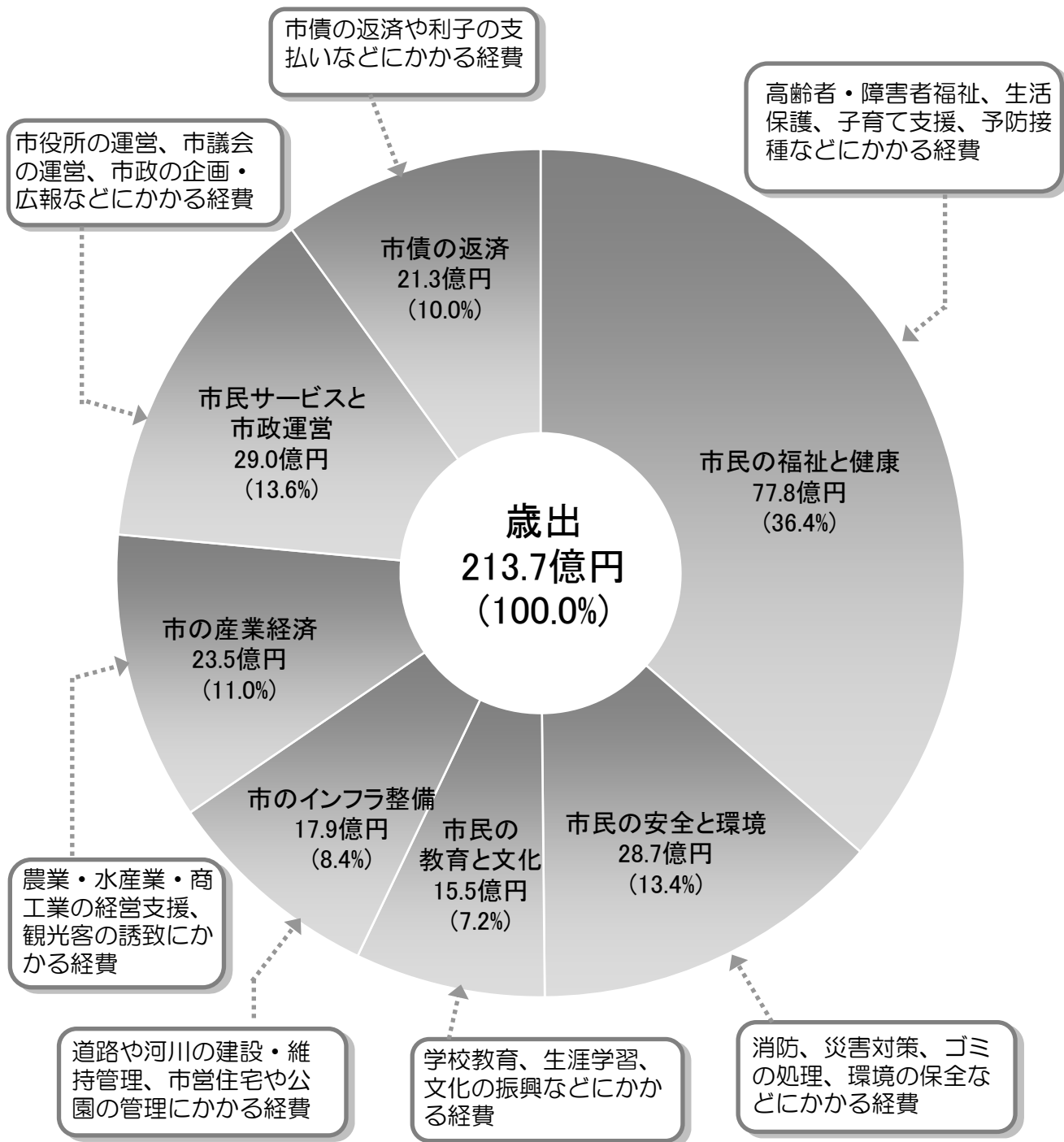
**市債**

市の施設は将来にわたって長期間使われるため、その整備費については今の市民だけでなく、将来の市民にも公平に負担してもらおうという考えで市債を活用しています。しかし、借り入れに際しては、実質公債費比率の増加を抑えるため、交付税算入がある有利な起債を選択して借り入れを行っています。

また、このほか標準的な行政サービスを維持するため、国が交付税として交付できない分を地方公共団体が肩代わりする臨時財政対策債も借り入れています。

※ 端数処理のため合計値が一致しない場合があります。(以下同様)

## 歳出(支出)について

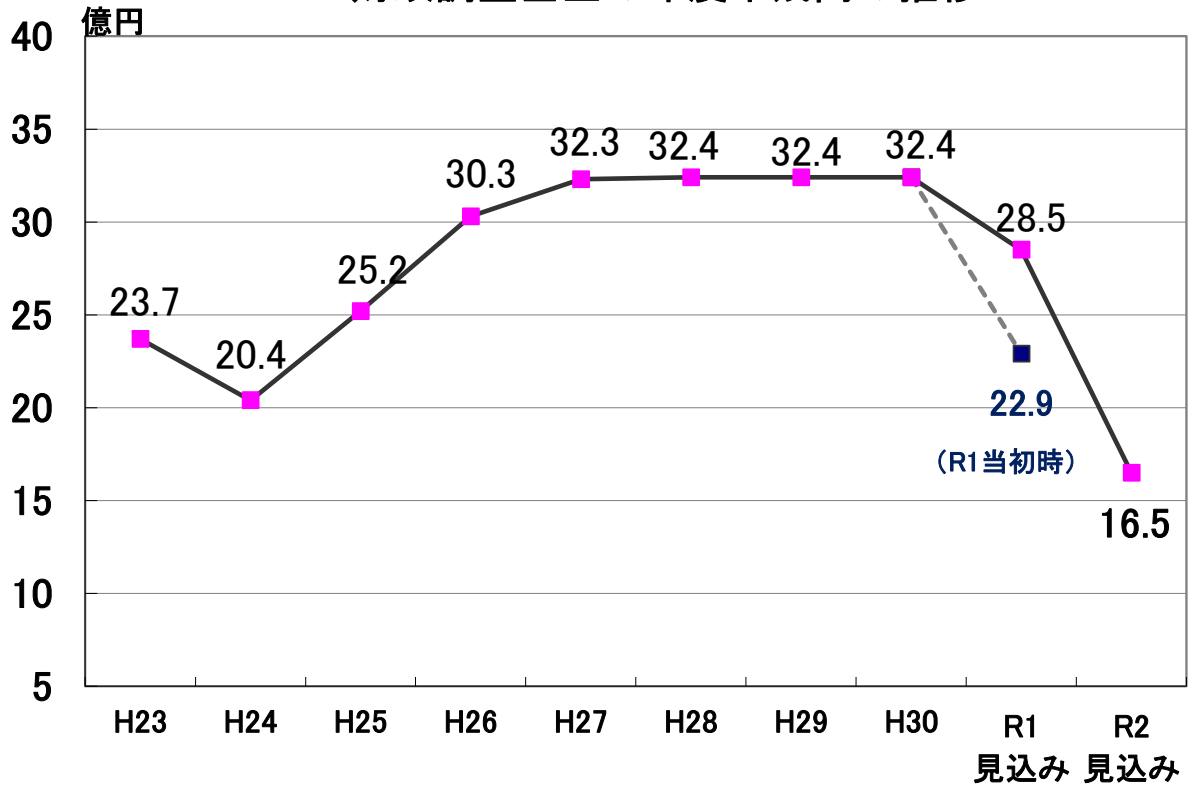


一般会計予算を市民一人あたりに換算すると、46万8,400円になります。  
 (令和元年度 44万2,000円)  
 特別会計含めた全会計では、68万6,100円です。

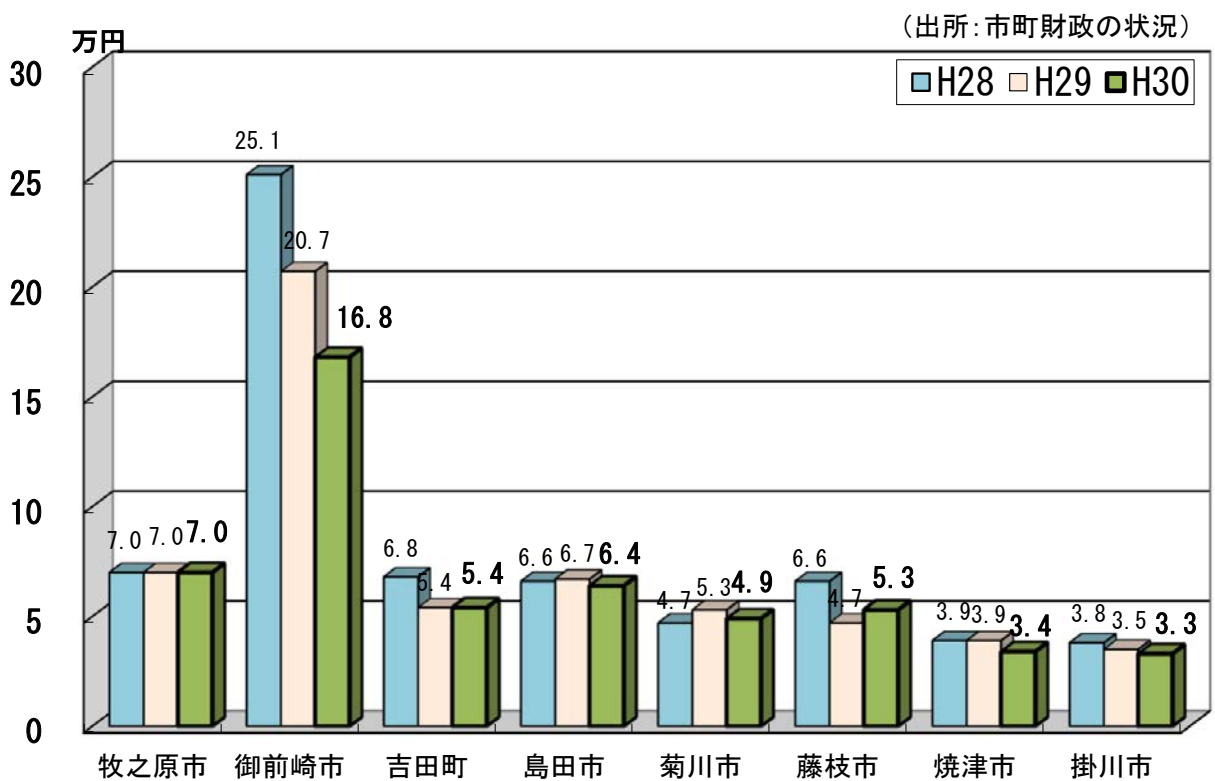
※ 令和2年1月1日現在人口 45,623 人(外国人含む)



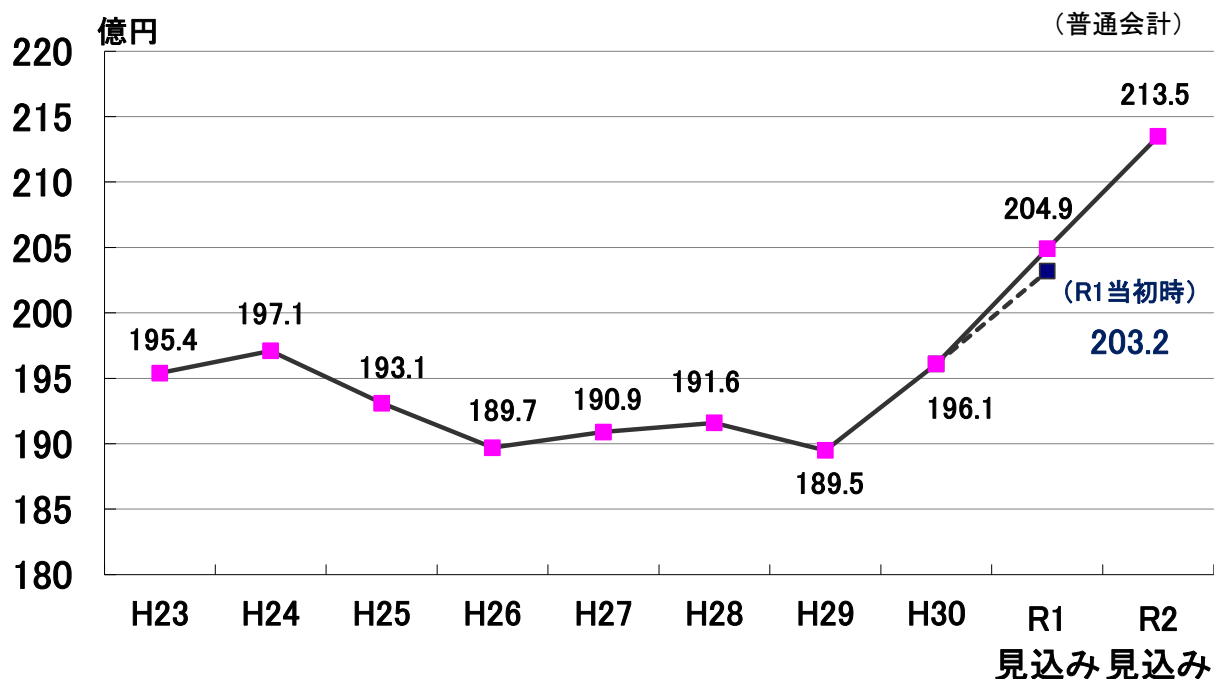
### 財政調整基金の年度末残高の推移



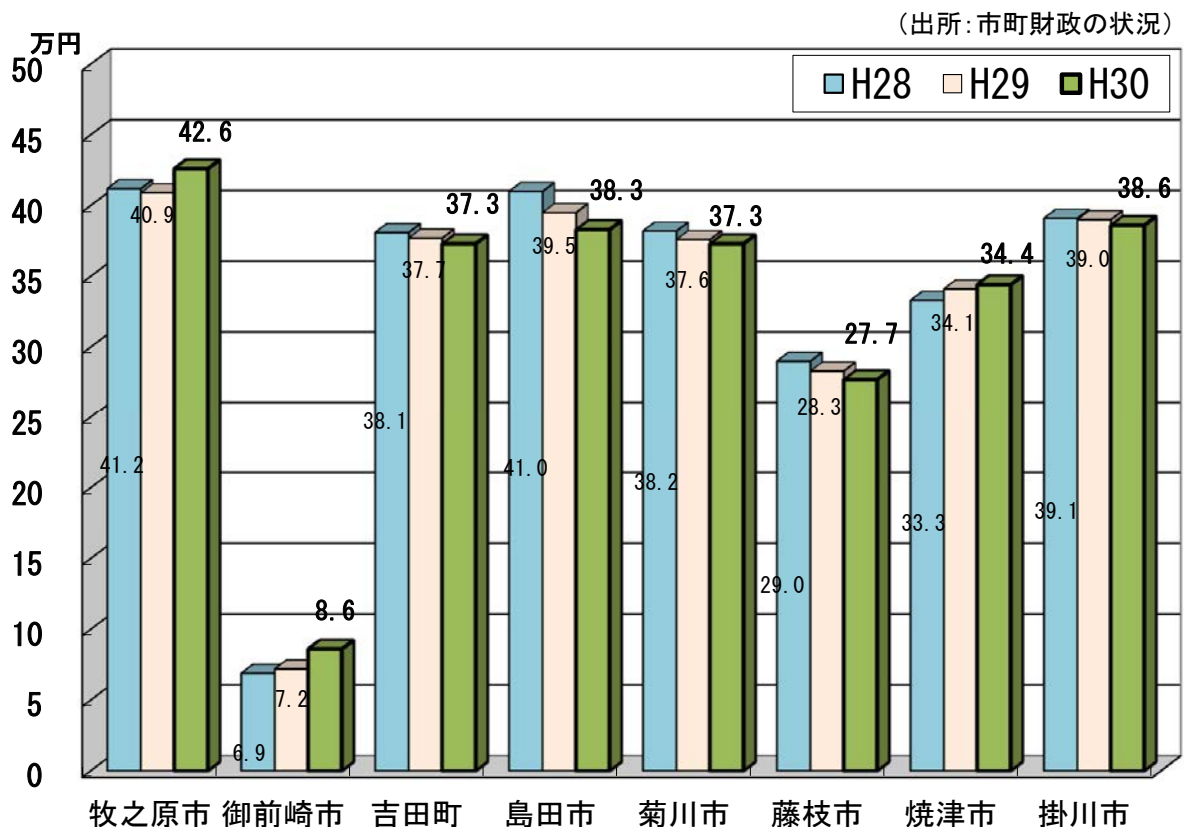
### 住民一人当たりの財政調整基金の額 (平成28~30年度末)



## 市債の年度末残高の推移



## 住民一人当たりの借入残高(平成28～30年度末)



# 牧之原市の家計簿

※市の財政について、身近に感じていただくために、市の予算を家計簿に例えてみます。

## ～牧之原市の令和2年度予算を年収500万円の家計に例えると～

収入		支出		
給与	基本給(市税)	176万円(△25万円)	食費(人件費)	79万円( 2万円)
	諸手当(譲与税・交付金・国県支出金など)	163万円( 5万円)	家族の医療費(扶助費)	74万円( △6万円)
	貯金の取り崩し(基金繰入金)	36万円( 5万円)	ローンの返済(公債費)	50万円( △3万円)
	家賃収入(使用料・手数料など)	7万円( △1万円)	家の増改築費(投資的経費・維持修繕費)	95万円( 13万円)
本来からの仕送り	親からの仕送り(地方交付税)	50万円( 6万円)	友人への支援金(補助費等・投資出資金)	103万円( 7万円)
	生活資金の借入れ(臨時財政対策債)	15万円( - )	子供への仕送り(他会計への繰入金)	37万円( △2万円)
	家の増改築の借入れ(その他市債)	53万円( 10万円)	その他の生活費(物件費など)	62万円( △9万円)
	合計	500万円	合計	500万円











支出は、家の増改築を行うために、多額の費用が必要になったため、医療費や生活費等を切り詰めています。収入は基本給が大幅に減額となり、家の増改築に係る費用が必要となるため、借入や貯金の取り崩しで賄っている状況です。維持修繕費の伸びが予想されているため、必要最低限の支出にするなど、抜本的な生活習慣の見直しが必要になってきています。

## ◆今後の財政運営について

将来世代に過度な負担を残さないよう、次のような目標（方針）を設けて計画的な財政運営に努めていきます。

※表中の記号は、目標に対する達成度合を示します。



主な目標（方針）の内容	元年度予算	2年度予算
一般会計の市債残高が200億円を超えないように努めます。	203.2億円 	213.5億円 
毎年度の「プライマリーバランス」の黒字を維持します。  <small>プライマリーバランスとは、歳入総額から市債額を差し引いた金額と、歳出総額から公債費を差し引いた金額のバランスを言います。                      バランスが釣り合っているとは、税金など借金に頼らない収入によって、借金返済額を除いた支出総額を賄えることを意味します。</small>	1.9億円の赤字  	7.6億円の赤字  
「将来負担比率」が早期健全化基準（350%）以下を維持します。  <small>将来負担比率とは、借金など将来支払うことが決まっている市全体の負債額が、1年間の収入総額に対してどのくらいの割合かを示したものです。</small>	27.2%  	38.6%  
「実質公債費比率」が18%を超えないようにします。  <small>実質公債費比率とは、標準的な年間収入に対して市債等の返済額の占める割合を示したものです。</small>	8.3%  	7.2%  
「財政調整基金」の残高30億円を目指します。	22.9億円  	16.5億円  

## 令和2年2月牧之原市議会定例会 市長提出議案について

補正予算 5件 当初予算 7件 条例制定 3件 条例改正 7件  
規約改正 1件 その他 3件 (合計 26件)

### 議案第1号 牧之原市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

＜総務課＞

令和元年人事院の給与勧告に準じ、職員の勤勉手当支給率を0.05月分引き上げる改正を行うことから、これに伴い、特別職の期末手当においても0.05月分引き上げる改正を行う。

【議決予定日：3月10日】

### 議案第2号 牧之原市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

＜総務課＞

令和元年人事院の給与勧告に準じ、民間給与との格差を埋めるため、世代間の給与配分の観点から若年層に重点をおき、民間との格差である約0.09%を引き上げるとともに、勤勉手当支給率を0.05月分引き上げ、また、住居手当の支給対象となる家賃額の下限と手当の上限を引上げるための改正を行う。

【議決予定日：3月10日】

### 議案第3号 令和元年度牧之原市一般会計補正予算（第6号）

＜財政課＞

令和元年度第6回目の補正予算として編成するもので、国のGIGAスクール構想に対応した通信ネットワーク等の整備や図書館を含む新たな交流拠点整備、各事業の執行見込みから生じる不用額及び繰越金などの未計上額を財政調整基金へ繰り戻すことが主な内容となっている。

現計 予算額 21,299,548千円

今回 補正額 △485,589千円

補正後 予算額 20,813,959千円

【議決予定日：3月10日】

### 議案第4号 令和元年度牧之原市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

＜市民課＞

今回の補正の主な内容は、保険基盤安定負担金交付決定による繰入金の減額と、特定健康診査等事業費及び償還金の増額、予備費の減額で、歳入歳出それぞれ311万3千円を減額し、補正後の予算総額を53億2,361万1千円とするもの。

【議決予定日：3月10日】

## 議案第5号 令和元年度牧之原市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

＜市民課＞

今回の補正の主な内容は、後期高齢者医療保険料の本算定結果による増額と、保険料の増に伴う後期高齢者医療広域連合納付金の増額で、歳入歳出ともに、1,103万6千円を増額し、補正後の予算総額を5億673万9千円とするもの。

【議決予定日：3月10日】

## 議案第6号 令和元年度牧之原市介護保険特別会計補正予算（第4号）

＜長寿介護課＞

今回の補正の主な内容は、保険給付費等の決算見込みによる減額で、歳入歳出ともに1億9,999万3千円を減額し、補正後の予算総額を43億8,810万2千円とするもの。

【議決予定日：3月10日】

## 議案第7号 令和元年度牧之原市水道事業会計補正予算（第1号）

＜水道課＞

今回の補正の主な内容は、工事費の減額及びそれに伴う消費税額の変更で、水道事業収益を315万4千円減額し、水道事業費用を274万1千円増額する。また、資本的支出を6,484万5千円減額するもの。

【議決予定日：3月10日】

## 議案第8号 牧之原市監査委員条例及び牧之原市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

＜総務課＞

「地方自治法等の一部を改正する法律」により、引用している条番号に繰り下げがあったため、同一の理由により改正が必要となる2つの条例について、合わせて改正を行う。

【議決予定日：3月24日】

## 議案第9号 牧之原市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例

＜総務課＞

本条例において引用している「行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律」の法律名称等が改正されたことに伴い、引用部分を改正する必要があるため改正を行う。

【議決予定日：3月24日】

## 議案第10号 牧之原市原子力防災センター条例の制定について

＜防災課＞

原子力災害対策指針に定める施設敷地緊急事態又は全面緊急事態において、長距離避難が困難である要配慮者及びその介助者等が一時的に退避する施設として、牧之原市原子力防災センターを設置するため、本条例を制定する。

【議決予定日：3月24日】

### **議案第 1 1 号 牧之原市営バスの設置及び管理に関する条例の制定について**

**<地域振興課>**

現在運行している鬼女新田地区の無料バスについて、令和 2 年 4 月から道路運送法第 7 9 条の規定に基づく、自家用有償運送（市町村有償運送）に変更するため、本条例を制定する。 【議決予定日：3 月 2 4 日】

### **議案第 1 2 号 牧之原市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例**

**<社会福祉課>**

災害弔慰金の支給等に関する法律が改正されたことに伴い、引用している箇所の改正及び災害弔慰金などの支給に関する事項を調査審議するための委員会を設置する規定を設ける改正を行う。 【議決予定日：3 月 2 4 日】

### **議案第 1 3 号 牧之原市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する等の条例**

**<子ども子育て課>**

令和元年 1 0 月に実施された「幼児教育・保育の無償化」に伴い、子ども子育て支援法などの法律等が改正され、条例に引用している語句及び基準等が変更されたため、関係する牧之原市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例他 3 条例の改正及び牧之原市保育の必要性の認定基準に関する条例の廃止を一括して行う。 【議決予定日：3 月 2 4 日】

### **議案第 1 4 号 牧之原市公立保育所民間移管審査委員会条例の制定について**

**<子ども子育て課保育園民営化推進室>**

令和 2 年 3 月策定予定の「牧之原市保育園等施設マネジメント計画」の基本方針において、市全体の教育・保育サービスの質の向上を目指し、子育て環境の充実に向けた取り組みを推進していく上で、民間活力の最大限の活用を掲げていることから、公立保育所民間移管審査委員会を設置し、指定管理者制度を導入している保育園に関して、専門家や関係者による第三者機関により民間移管の妥当性や移管法人の選定の審査を行うため、本条例を制定する。 【議決予定日：3 月 2 4 日】

### **議案第 1 5 号 牧之原市営住宅管理条例の一部を改正する条例**

**<建設管理課>**

市営住宅の入居率の更なる改善のため、全団地において入居要件の緩和をするための改正及び民法改正による法定利率の引き下げに伴い、今後の利率改正にも対応可能な改正を行う。 【議決予定日：3 月 2 4 日】

### **議案第 1 6 号 静岡県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について**

**<総務課>**

令和 2 年 3 月 3 1 日をもって浅羽地域湛水防除施設組合が解散することに伴い、静岡県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び静岡県市町総合事務組合規約の一部を変更するため、地方自治法第 2 9 0 条の規定に基づき議会の議決を求める。 【議決予定日：3 月 2 4 日】

## 議案第17号 令和2年度牧之原市一般会計予算

＜財政課＞

一般会計の当初予算として提案するもので、予算額は213億7千万円となる見込み。

＜その他＞

- ・ 地方債の設定

【議決予定日：3月24日】

## 議案第18号 令和2年度牧之原市国民健康保険特別会計予算

＜市民課＞

国民健康保険特別会計の当初予算として提案するもので、予算額は50億2,577万1千円となる見込み。歳出の主な内容は、保険給付費、事業費納付金、健診等の保健事業費などを計上。

【議決予定日：3月24日】

## 議案第19号 令和2年度牧之原市後期高齢者医療特別会計予算

＜市民課＞

後期高齢者医療特別会計の当初予算として提案するもので、予算額は5億2,724万2千円となる見込み。歳出の主な内容は、広域連合への保険料、保険基盤安定負担金相当分の負担金などを計上。

【議決予定日：3月24日】

## 議案第20号 令和2年度牧之原市介護保険特別会計予算

＜長寿介護課＞

介護保険特別会計の当初予算として提案するもので、予算額は43億6,834万6千円となる見込み。歳出の主な内容は、第7期介護保険事業計画（平成30年度～令和2年度）の進捗状況を踏まえた保険給付費や地域支援事業費の見込額などを計上。

【議決予定日：3月24日】

## 議案第21号 令和2年度牧之原市土地取得特別会計予算

＜管理情報課＞

土地取得特別会計の当初予算として提案するもので、予算額は14万8千円となる見込み。歳出の主な内容は、財産運用収入（財産貸付収入、基金利子等）を土地開発基金へ積み立てるための繰出金を計上。

【議決予定日：3月24日】

## 議案第22号 令和2年度牧之原市農業集落排水事業特別会計予算

＜お茶振興課＞

農業集落排水事業特別会計の当初予算として提案するもので、予算額は1,437万6千円となる見込み。歳出の主な内容は、施設の管理費及び地方債元利償還金を計上。

【議決予定日：3月24日】



## 議案第23号 令和2年度牧之原市水道事業会計予算

＜水道課＞

水道事業会計の当初予算として提案するもので、予算額は、収益的収入が10億4,935万9千円、収益的支出が10億684万円となる見込み。

また、資本的収入は1億3,937万7千円、資本的支出が4億2,065万6千円となる見込みで、差引不足額2億8,127万9千円については、過年度分損益勘定留保資金等により補てんする。

【議決予定日：3月24日】

## 議案第24号 防災行政無線（同報系）デジタル化整備工事請負契約の一部変更について

＜防災課＞

平成30年9月定例会において可決された、平成30年度 牧之原市防災行政無線（同報系）デジタル化整備工事について、工事内容に変更が生じ、契約金額が増額となるため、牧之原市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、議会の議決を求める。

【議決予定日：3月24日】

## 議案第25号 市道路線の廃止について

## 議案第26号 市道路線の認定について

＜建設管理課＞

議案第25号は、道路法第10条第1項の規定に基づき3路線の市道廃止を行うことについて、議案第26号は、道路法第8条第2項の規定に基づき4路線の市道認定を行うことについて、議会の議決を求める。

【議決予定日：3月24日】

### 【議会日程】

2月25日（火）	本会議	提案説明、総括質疑
3月5日（木）	本会議	通告質疑－委員会付託
3月6日（金）	委員会	補正予算連合審査 付託議案審査
9日（月）	本会議	一般質問
10日（火）	本会議	一般質問 一部議案 委員長報告－審議－採決
11日（水）	本会議	一般質問
12日（木）・13日（金）・16日（月）	委員会	当初予算連合審査
17日（火）	委員会	付託議案審査
24日（火）	本会議	委員長報告－審議－採決

## 令和元年度牧之原市一般会計補正予算案（第6号）について

本予算は、今年度6回目の補正である。国のGIGAスクール構想に対応した通信ネットワーク等の整備や図書館を含む新たな交流拠点整備、各事業の執行見込みから生じる不用額及び繰越金などの未計上額を財政調整基金へ繰り戻すことが主な内容となっている。

補正額は、485,589千円、率にして2.3%の減となった。

(参考：平成31年2月補正額 358,622千円の増額)

### 1 予算額

補正前予算	21,299,548千円
補正額	△485,589千円
補正後予算	20,813,959千円

### 2 補正予算の概要

(1) 歳入 △485,589千円

地方交付税	45,474千円	普通交付税
国庫支出金	△28,298千円	プレミアム付商品券、地方創生、社総金(防災・安全)、GIGAスクールほか
県支出金	△125,386千円	空港隣接ほか
寄附金	△148,624千円	ふるさと納税ほか
繰入金	△527,864千円	財政調整基金ほか
繰越金	297,639千円	
その他	1,470千円	市民税、固定資産税ほか

(2) 歳出 △485,589千円

保育園・認定こども園費	△157,967千円	指定管理、運営費負担金ほか
生活保護費	△42,639千円	医療扶助費、介護扶助費ほか
ふるさと納税推進事業費	△68,217千円	記念品、郵便料ほか
プレミアム付商品券事業費	△40,409千円	商品券発行事業補助金ほか
道路ストック補修支援費	△53,600千円	舗装修繕等工事ほか
空港隣接事業費	△172,000千円	市道坂部細江線改良事業ほか
同報無線デジタル化整備費	△42,909千円	デジタル化整備工事
放射線防護対策事業費	57,000千円	建築設計、造成設計ほか
ICT活用推進事業費	200,500千円	通信ネットワーク等整備工事ほか
図書館整備事業費	176,000千円	相良図書館整備工事
長期債償還金利子	△40,522千円	
その他	△300,826千円	決算見込みによる事業費減額ほか

## 令和 2 年度組織機構の改編（案）について

(総務部総務課)

### 1 実施時期

令和 2 年 4 月 1 日

### 2 編成の基本方針

各種事務事業の円滑な推進及び新たな事業等を、戦略をもって迅速かつ確実に執行する体制の整備と市民サービスの更なる向上を図る。

### 3 主な内容

令和元年度			令和2年度(案)			
部	課・室	室・係		部	課・室	室・係
総務部	管理情報課	入札検査係	⇒	総務部	管理情報課	入札検査係
		情報システム係				情報システム係
						情報政策係
市民生活部	市民課	窓口係	⇒	市民生活部	市民課	榛原窓口係
	相良窓口課	国保年金係			相良窓口係	
		総合窓口係			国保年金課	国保年金係
					後期高齢者医療係	
健康推進部	健康推進課	成人健康係	⇒	健康推進部	健康推進課	成人健康係
		母子健康係				母子健康係
	地域医療室					地域医療係
産業経済部	商工企業課	商工振興係	⇒	産業経済部	商工振興課	商工振興係
	企業立地室	企業立地係			企業立地推進課	企業立地係

令和元年 9 月 8 部 28 課 2 局 5 室 62 係

令和 2 年 4 月 8 部 29 課 2 局 3 室 65 係

## ミルクウェイショッピングタウン周辺まちづくり構想に基づく公民連携施設

### 「ミルクウェイスクエア」のプレオープンについて

(企画政策部秘書政策課)

#### 1 策定の趣旨

当市では、第2次総合計画後期基本計画未来若者プロジェクトとして、若者に魅力あるサービスや空間等の創出に取り組んでいる。

この度、牧之原市とミルクウェイショッピングタウン、株式会社スーパーラックの連携により、ミルクウェイショッピングタウン周辺のまちづくり構想を策定するとともに、同構想に基づき、公民の複合機能を持つ施設を整備する。

#### 2 まちづくり構想の概要

##### (1)現状と課題

- ・工場等の集積により昼間人口は増えたが、定住者は減少の傾向にある。
- ・出生数や若者の人口の減少が進む。住む魅力を高めるようなサービスや空間が必要
- ・このエリアを先導モデルとして、公共と民間の連携で取り組む。

##### (2)基本コンセプト及び方向性

- ・民間の空き店舗を活用し、公民の複合施設「ミルクウェイスクエア」を整備する。
- ・民間部分は株式会社スーパーラックが整備し、市は施設の約1/3を借り受ける。
- ・この施設を拠点として、日常生活を豊かに過ごせるエリアを生み出す。

#### 3 複合施設の整備内容とスケジュール

区分	内容
民間部分	<ul style="list-style-type: none"><li>・café、物販、体験などのテナント、時間貸しのレンタルスペース、オーナー直営の情報案内やボルダリング、BBQスペースなどを設地予定</li><li>・H31 商店街活性化・観光消費創出事業（経済産業省）を活用し改修中</li><li>・事業期間は、令和2年3月に改修工事が完了、プレオープン</li></ul>
公共部分	<ul style="list-style-type: none"><li>・豊かな暮らしの創出に係る交流・学びの拠点（図書交流施設）を整備</li><li>・R1 補正 地方創生拠点整備交付金（内閣府）を現在申請中</li><li>・令和2年度に工事を行い、令和3年4月にオープン予定</li></ul>

#### 【施設の完成イメージ】



#### 4 プレオープンイベントの実施について

日時：令和2年3月21日（土）午前9時から2時

会場：ミルキーウェイスクエア（整備する複合施設）など

内容：オープニングイベントの開催

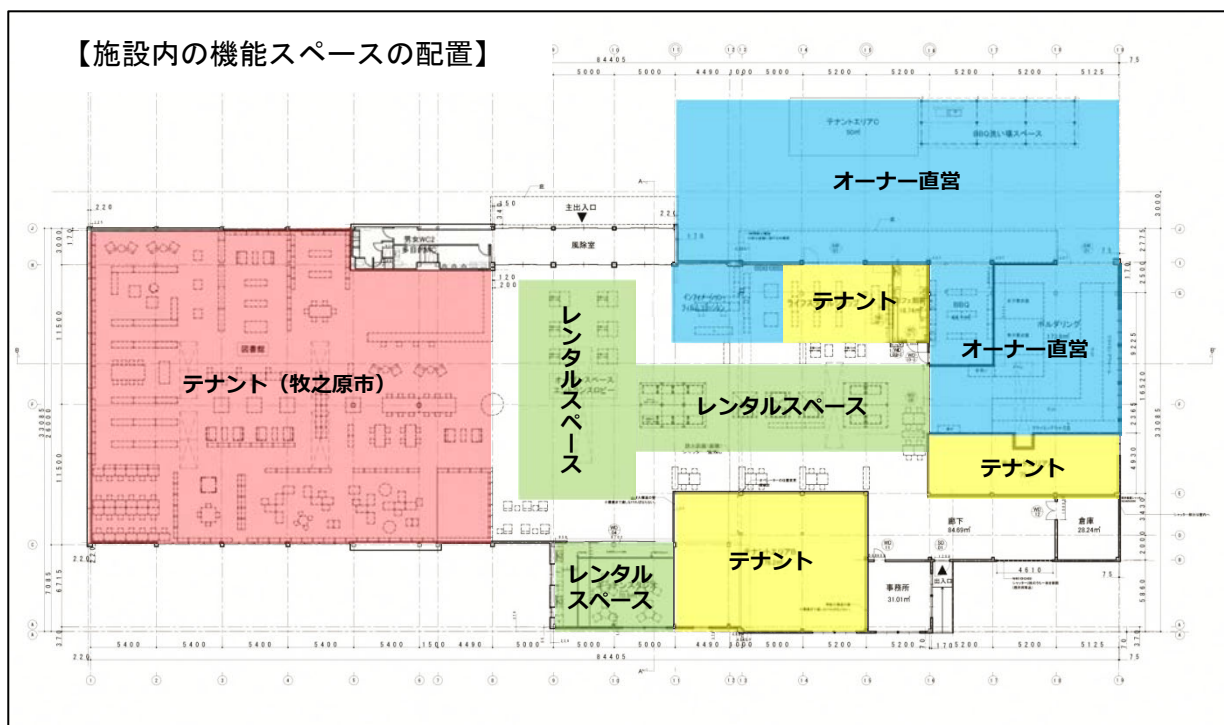
施設の概要説明及び内覧会

レンタルスペースでのマルシェイベント、施設内でお話会の実施などを予定

主催：株式会社スーパーラック、牧之原市

#### 5 テナントや利用者の募集

- ・当施設の機能の配置（テナントスペース、レンタルスペースなど）は下図のとおり
- ・公民の特性を活かした連携で、豊かな暮らしを創出するための空間やサービスを提供するため、施設の魅力を共に作り出す入居事業者など（テナントやレンタルスペースを利用する事業者、市民等）を募集する。
- ・具体的な条件については、株式会社スーパーラックと協議し、今後公開する。



## (件名) 無料通信アプリ「LINE」の運用開始について

(企画政策部情報交流課)

### 1 目的

近年、全国の自治体において無料通信アプリ「LINE（ライン）」を活用して、行政情報や観光情報など様々な情報を発信しています。

そうした状況のなか、当市においてもSNSを活用して各種情報発信を積極的に推進します。

### 2 運用開始日

令和2年2月17日（月）

### 3 運用方法

運用開始当初は、市ホームページやホームページ内のイベント情報、子育て情報（まきはぐ）、市内情報（フェイスブック、広報紙など）などのリンク集となります。また、緊急の防災情報やイベント情報がある場合には、随時メッセージを発信する「情報発信ツール」として活用します。

なお、同報無線とも連携して、災害時の緊急情報も提供します。

### 4 登録手続き

ラインホーム画面の上部にある検索枠に「牧之原市」か「makinohara\_city」を入力して、友だち登録してください。または、横のQRコードを読み込んでください。



### 5 イメージ



(施策、イベント、行事等の名称) <b>「牧之原新茶まつり・新茶祈願祭」開催について</b>		問い合わせ先 牧之原市お茶振興課 増田、清泉 電話：0548-53-2621（直通）
日 時	・令和2年3月15日（日） 新茶祈願祭：8時30分から 新茶まつり：9時から14時まで	
場 所	・JAハイナン茶業センター茶ぐりん（牧之原市布引原 884） ・手摘み体験ハウス茶園（牧之原市菅ヶ谷 1359-1）	
主 催 者 又は担当室	（主催）ティーファーム牧之原 （問合せ先）お茶振興課 0548-53-2621 JAハイナン茶業センター 0548-27-1001	
<p><b>【概要】</b> 牧之原台地の大きな茶園も新茶の時期が近づいてきました。 茶産地の牧之原市では、消費者の方々にハウス茶園での新茶の手摘みや手揉み体験、そして誰よりも早い新茶を味わって頂き、ますます緑茶ファンが拡大されることを願って、新茶まつりを開催します。 また、令和2年産の一番茶に向けて、温暖な気候による高品質並びに高収量の生産、農作業などの安全及び活発な新茶販売などを祈願して、本市茶業関係者が一堂に会して新茶祈願祭を行います</p> <p><b>【開催日時】</b> 令和2年3月15日（日）8時30分から（新茶祈願祭） 9時から14時（新茶まつり）</p> <p><b>【開催場所】</b> JAハイナン茶業センター茶ぐりん（牧之原市布引原 884） ※新茶の手摘み体験はハウス茶園にて（牧之原市菅ヶ谷 1359-1）</p> <p><b>【開催内容】</b> ①新茶の茶摘み体験（茶畑までのバス送迎 9：30出発） ②新茶手揉み体験・機械製造見学・茶刈機の今昔（機械展示） ③新茶を使った料理のサービス（試食） ④お茶のつめ放題・新鮮野菜・焼そば等の販売 ⑤地元有志によるステージ（その他企画多数） ⑥お茶生産者、JAハイナン青壮年部によるお茶の飲み比べ</p>		
(添付資料)		

## サイクリングイベント「富士山静岡空港ライド2020 Round 牧之原」の開催について

牧之原市は、スルガ銀行・静岡県サイクルスポーツの聖地創造会議・島田市・富士山静岡空港株式会社・株式会社フジドリームエアラインズ・リンケージサイクリング株式会社と共同で、富士山静岡空港を発着点としてサイクリングイベントを開催します。ライドリーダーは、アテネオリンピックロードレースプレーヤーの田代恭崇氏が務め、7名の参加者と一緒に牧之原市内を巡る少人数プレミアムライドです。

「Round 牧之原」は富士山静岡空港を拠点に、市内をぐるっと一周する42kmのコースです。牧之原大茶園や駿河湾の素晴らしい景色を楽しみながら、「せんちゃん」のイチゴ狩り体験や「相良物産」の冷茶サービス、「子生れ温泉」のヘルシーちゃんぽんを食し、サイクリングを通じて牧之原市の魅力を感じることでできるコースとなっています。

空路を利用したサイクリングの楽しみ方を、本イベントの関係機関で情報発信し、交流人口の拡大を狙います。

### 【開催日時】

令和2年3月26日（木）午前8時～午後3時30分

令和2年4月30日（木）午前8時～午後3時30分

【スケジュール】※コースの詳細は、リンケージサイクリング株式会社のウェブをご覧ください。

午前8時	富士山静岡空港	受付開始、ブリーフィング、出発
午前10時	静波海岸	10分休憩
午前10時20分	もろこし屋せんちゃん	イチゴ狩り、30分休憩、11時再出発
午前11時15分	片浜海岸、相良海岸	10分休憩
午前11時40分	根上がり松	10分休憩
正午	相良物産	冷茶サービス、20分休憩
午後1時	さがら子生れ温泉会館	ヘルシーちゃんぽんランチ 60分休憩、午後2時再出発
午後2時20分	牧之原大茶園	5分休憩
午後3時	富士山静岡空港 西側展望台	
午後3時30分	富士山静岡空港	到着

### ○今年度のサイクリングへの取組み「スルガ銀行 サイクリングプロジェクトについて」

昨年6月、牧之原市とスルガ銀行によるサイクリングプロジェクト「牧之原ポタリング（略して：牧ポタ）」が始動しました。牧ポタは全6回のシリーズとなっており、毎回テーマを決めて牧之原市のきれいなところ、おすすめスポットをのんびりと自転車で巡る様子を、牧之原市とスルガ銀行サイクリングプロジェクトのSNSやWebで発信してきました。



## 令和元年度 牧之原市遺体収容所設営・運営訓練について

牧之原市災害対策本部 福祉班

### 1 目 的

予想される大災害時の混乱を軽減し、遺体処理を円滑に進めるため、遺体収容所の設営、遺体収容の流れについて確認を行い、警察ほか関係機関との連携強化、市職員の知識向上、牧之原市遺体措置計画の検証を行う。

### 2 日 時

令和2年2月23日（日）午前9時から正午まで ※8時50分に会場集合  
服装等 牧之原市職員：帽子、防災服、上履き

### 3 会 場

牧之原市静波体育館（牧之原市静波 447 番地 3）

### 4 訓練概要

遺体収容所の運営について心得ると共に、設営訓練を行い、その後、検視・検案、歯牙鑑定、遺体処置から遺体安置及び遺族相談の運営訓練を実施し、一連の流れを確認する。

- (1) 講話「遺体収容所の設置・運営要領について」
- (2) 設営訓練
- (3) 運営訓練①【各ブース別の実技訓練】 ※ア～エ同時に実施
  - ア 検視・検案の実技訓練
  - イ 歯牙鑑定の実技訓練
  - ウ 遺体の納棺、納体袋の実技訓練
  - エ 遺族の相談対応訓練
- (4) 運営訓練②【通し実技訓練】 ※一連の流れを確認

### 5 参加機関

- (1) 静岡県警察本部、牧之原警察署 25人
- (2) 榛原医師会 2人
- (3) 榛原歯科医師会 9人
- (4) 葬祭事業者 6人
- (5) 牧之原市 40人

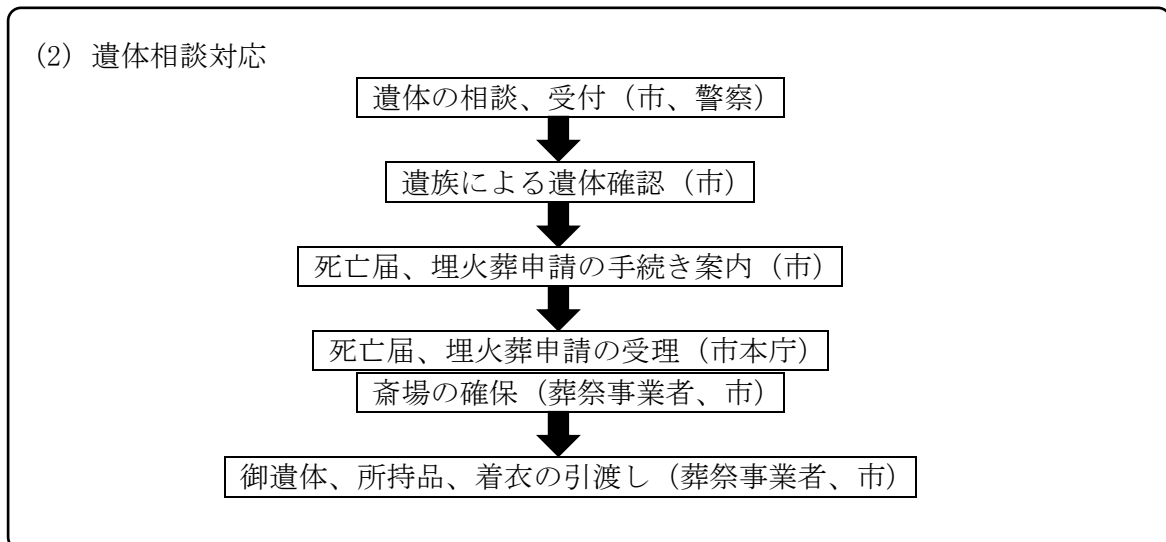
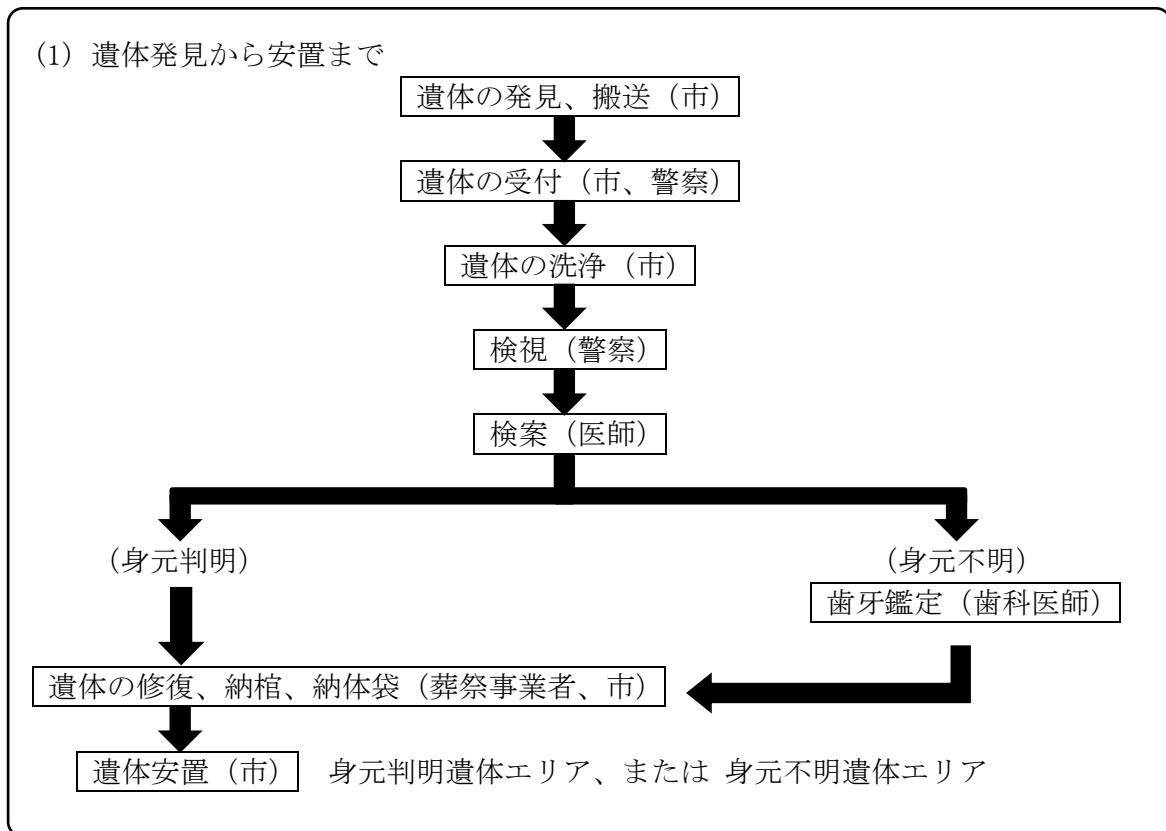
### 6 訓練想定

- (1) 想定地震発生 令和2年2月21日（金） 午後11時
- (2) 地震の規模 牧之原市地域防災計画（地震対策編）に定めるレベル2（M9程度）、地震予知なし
- (3) 想定犠牲者 死者340人（冬の深夜ケースで、建物倒壊、山・崖崩れ、火災による）
- (4) 遺体措置数 2体（焼死、圧死）

## 7 タイムスケジュール

- (1) 9時00分～9時10分 開会 《挨拶》牧之原市 杉本市長  
牧之原警察署 高橋署長
- (2) 9時10分～9時15分 訓練概要説明
- (3) 9時15分～9時35分 講話「遺体収容所の設置・運営要領について」  
(講師) 静岡県警本部 捜査第一課 平井課長
- (4) 9時35分～10時00分 設営訓練
- (5) 10時00分～10時40分 運営訓練①【各ブース別の実技訓練】
- (6) 10時40分～11時40分 運営訓練②【通し実技訓練】
- (7) 11時40分～11時55分 閉会 《講評》静岡県警本部 捜査第一課 平井課長  
牧之原市防災課 近藤防災監
- (8) 11時55分～ 片付け

## 8 遺体収容の流れ



（施策、イベント、行事等の名称） 自衛隊入隊者激励会		問い合わせ先 牧之原市総務部防災課 担当：加藤、桑原 電話：0548-23-0057（直通）
日 時	令和2年3月4日（水） 午前11時 ～ 午前11時45分	
場 所	牧之原市役所 相良庁舎3階庁議室	
主 催 者 又は担当課	自衛隊静岡地方協力本部、牧之原市総務部防災課	
（内容） 令和2年度自衛隊入隊者を激励します。  1 次第 1) 開会 2) 入隊予定者紹介 3) 市長激励の言葉 4) 祝辞 自衛隊静岡地方協力本部長 牧之原市自衛隊協力会長 牧之原市自衛隊父兄会会長 5) 記念品の贈呈 6) 入隊者決意の言葉 7) 閉会 *終了後に全体記念写真撮影があります。  2 出席予定者 来賓 自衛隊静岡地方協力本部長、牧之原市自衛隊協力会長 牧之原市自衛隊父兄会会長、保護者 市 市長、総務部長、防災監、防災課長、担当  3 入隊者 大石 拓海（おおいし たくみ） 大沢区在住 18歳 飯塚 雄真（いづか ゆうま） 勝間田区在住 23歳 浅野 菜帆（あさの なほ） 勝間田区在住 21歳 ※牧之原市合併後初の女性自衛官です。		
（添付資料） . .		

(施策、イベント、行事等の名称)		問い合わせ先
自殺対策強化月間街頭キャンペーン		牧之原市健康推進部健康推進課 担当：山村 電話：0548-23-0024（直通）
日 時	令和2年3月5日（木）午前10時30分から午前11時30分まで	
場 所	スーパーラック相良店 店頭	
主 催 者 又は担当課	牧之原市健康推進部健康推進課	
<b>1 内容</b> 3月は自殺対策強化月間です。 今回は、市が実施する自殺対策について市民に広く広報するため、スーパーラック相良店の御協力をいただき、買い物に来られた方に啓発物を配布する街頭キャンペーンを実施します。このキャンペーンを通して、“悩んだ時に一人で抱え込まず、誰かにSOSを発信することの大切さ”を周知します。 自殺対策ネットワーク会議委員（外部機関）にも協力を依頼しており、行政だけでなく、民間企業も巻き込んで周知することが、このキャンペーンの特徴です。 昨年9月にはスーパーカネハチ榛原店で街頭キャンペーンを実施し、約140人に資料を配付しました。その際は社会福祉協議会・中小企業家同友会榛南支部・警察署・保健所からも参加を頂いています。		
<b>2 キャンペーンについて</b> (1) 参加者 健康推進課職員、静岡県中部保健所職員、自殺対策ネットワーク会議委員数名  (2) 配布物（予定） ・ポケットティッシュ、ストレスチェックカード、簡易うつ自己チェック表、こころとねむりの相談カード、相談先一覧表、広報まきのはら7月号特集記事、自殺対策強化月間についてのちらし  ※ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人		
(添付資料)		

## 牧之原市教育委員会表彰 表彰式について

- 1 目的 教育の各分野において功績のあった、小学校1年生以上の牧之原市民または牧之原市出身の個人・団体に対し表彰を行う。
- 2 対象 (1) 牧之原市教育委員会表彰  
静岡県大会・コンクールで1位同等以上の功績のあった者。  
  
(2) 少年少女ノーベル賞  
全国大会・コンクールでベスト8以上の功績のあった者。
- 3 開催日時 令和2年3月7日(土) 午前10時30分開式
- 4 会場 牧之原市相良総合センター「い〜ら」ホール
- 5 日程 ①開式  
②国歌斉唱  
③主催者あいさつ  
④表彰  
⑤来賓祝辞  
⑥謝辞  
⑦閉式

### 山崎こども教育賞表彰式

教育委員会表彰と併せて、公益財団法人山崎こども教育振興財団主催の「山崎こども教育賞」の表彰式を行います。

- 1 目的 他の模範となるような活動を行った市内小中学校に在籍する小学6年生及び中学3年生の児童生徒に対し表彰を行う。
- 2 対象 学校から各学級1名推薦された者で、学術、文化、スポーツ、ボランティアなどで模範となる活動を行った者。

## 令和2年度 牧之原市定例記者懇談会日程表

(令和2年2月19日現在)

回	記者会見	懇親会等
1	4月 3日(金)	懇親会
2	4月 23日(木)	
3	5月 29日(金)	
4	6月 29日(月)	
5	7月 29日(水)	
6	8月 31日(月)	
7	9月 29日(火)	
8	10月 30日(金)	
9	11月 24日(火)	
10	1月 8日(金)	新年会
11	1月 29日(金)	
12	2月 19日(金)	予算会見

- ・ 時間は午後1時15分から(概ね1時間程度。案件による)
- ・ 会場は榛原庁舎5階庁議室